

平成 26 年度第 2 回 ISO/TC46/SC11 国内委員会議事録

1 日時 :平成 27 年 1 月 14 日(水曜日) 10:00-12:00

2 場所 :文京区民センター3階 会議室 B

3 出席者 :委員

保坂 裕興	学習院大学(SC11 リーダ)
小島 博之	特定非営利活動法人行政文書管理改善機構
西川 康男	ARMA International 東京支部
寺下 陽介	株式会社 東芝
楢林 幸一	公益社団法人日本文書情報マネジメント協会
原田 久義	国立国会図書館
長谷川 英重	OMG アンバセダ(TC171 リエゾン) 議題 3) 4) (記)
中島 康比古	独立行政法人国立公文書館
黒田 裕芳	株式会社リコー
:事務局	
光富 健一	一般社団法人情報科学技術協会

(敬称略・順不同)

4 配布資料 平成 26 年度第2回 ISO/TC46/SC11 国内委員会

議事 :

0) 議事録の確認

意見なく承認された。

1) 平成 26 年度 ISO/TC46 投票報告と審議案件について

項番 29 「記録マネジメントシステム実施ガイドライン」 DIS の投票について、日本からのコメントが反映されているか確認する。賛成の方向で進める。他に懸案事項等あれば 2/19 までにメールで知らせる。2/20 投票予定。

2) 国際図書館資料識別子 (日本提案 NWIP) について

昨年 SC9 から提案した国際図書館識別子について、8/20 に投票が開始され 11/20 に投票が終了、P メンバーの過半数の賛成をもって Working Draft として承認されたとの報告が事務局からあった。9 人のエキスパートにより構成され、プロジェクトリーダーは宮澤委員が務める。

3) ISO/TC46/SC10 国内委員会立ち上げについて

昨年のワシントン総会において、記録の保管と状態に関する規格について検討する SC10 への日本からの参加を求められ、現在委員を選出中との報告が事務局からあった。SC10 は「Document storage requirements」、「Evaluation of paper deacidification processes」、「Holdings Management」の 3 つの WG で構成される。

4) 2015 年 ISO/TC46 北京総会について

平成 27 年 6 月 1 日～5 日に開催予定との報告が事務局からあった。SC11 からの参加希望者は、4 月上旬までに申し出ることとした。

5) ISO/TC46 委員会ホームページについて

現在作成中のホームページについて事務局から紹介があった。議事録の公開範囲については事務局で検討中。「議事概要」、「会議報告」とするなど、公開に当たっては慎重を期すべきとの意見があった。また、「標準とプロジェクト」リストが、すでに制定されたものと審議中のものとの混在しているとの指摘があり、事務局で整理することとした。

6) 平成 27 年度テーマ調査票について

標記調査票を経産省へ提出し、現在審査中との報告が事務局からあった。すでに提案、承認済みの「国際図書館資料識別子」に加えて、「デジタルアーカイブ利活用のための記述」を平成 28 年度の提案予定規格としてあげている。

7) その他

ISO15489-1 改訂版 DIS が近々投票に付されるため、JIS の改訂に向けた日本語版の作成が必要。保坂リーダから委員に対し、翻訳の協力依頼があった